

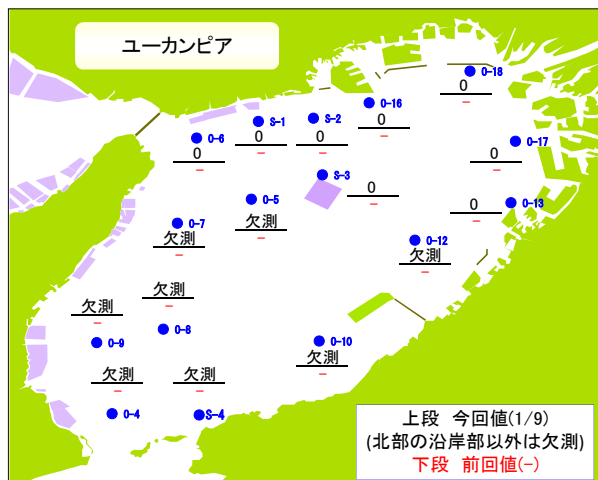
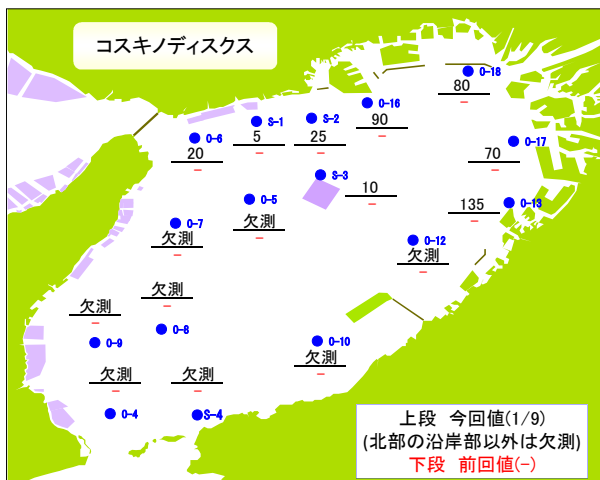
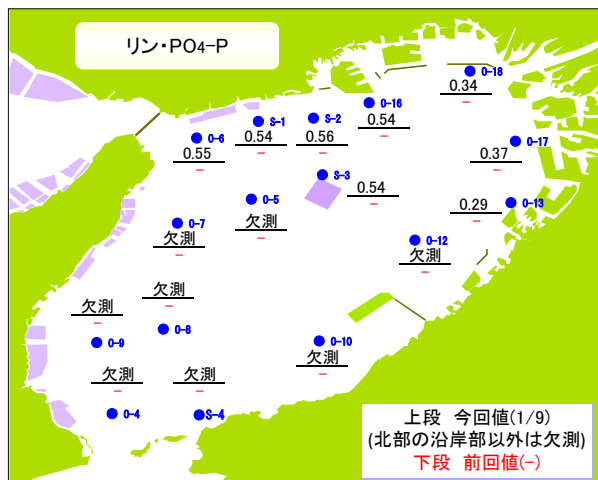
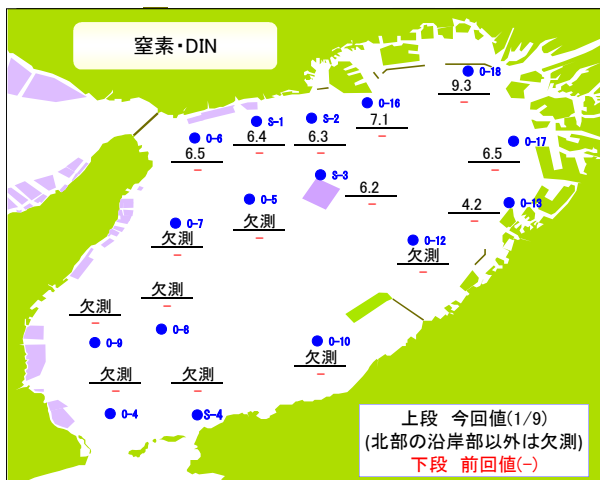
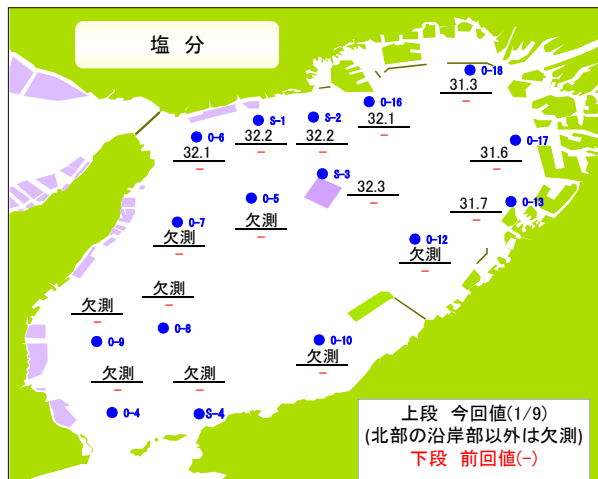
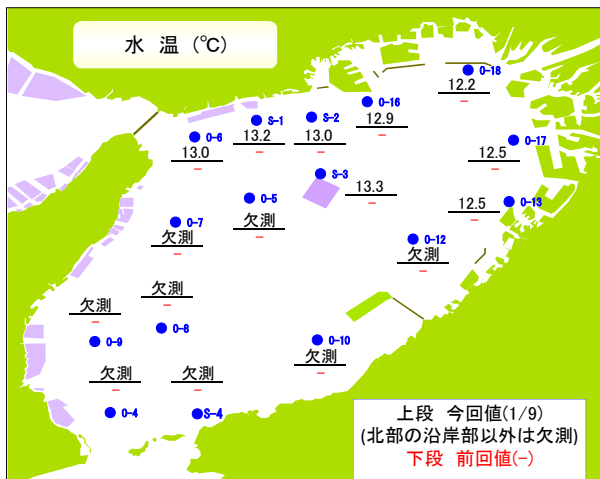
ノリ養殖環境速報 KO-30-01号 (大阪湾)

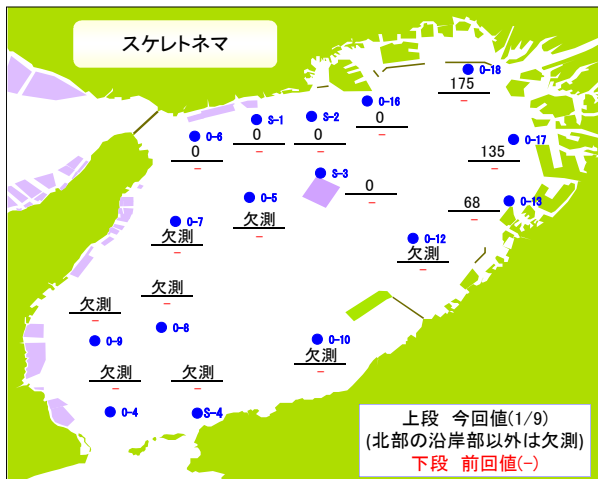
発行 平成31年 1月10日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

水産技術センター、のり研究所では、1月から3月下旬までの間、大阪湾の水温や栄養塩などに関する情報を月2~3回提供することとしています。ノリ養殖管理の参考にしてください。今回は1月9日の調査結果についてお知らせします。今回は時化のため神戸市地先と湾奥部のみの調査となっています。

水温は12.2~13.2℃で、この時期としては高めです。窒素(DIN)が神戸市地先で6.3~7.1 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは0.54~0.56 $\mu\text{g-at/L}$ で、今のところ十分です。神戸市地先、湾奥ともにコスキノディスクスがやや多くみられます。また、湾奥では渦鞭毛藻(アカシオ サンガイネア)が多くみられ、この海域では栄養塩がやや低くなっています。

(次回は1月25日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)でもご覧頂けます。